

**常新新聞**

定 一 部 金 貳 錢  
 一 日 金 貳 錢  
 一 月 金 貳 拾 五 錢  
 一 年 金 貳 拾 五 圓  
 郵 費 在 內

日 本 郵 政 特 許 第 一 〇 七 七 號

平 町 二 〇 日  
 電 話 一 七 五 番

發行編輯人 川崎文治

印刷所 常新新聞社

刊 夕 日 三 月 一 十

**大村屋**

料理御  
 大村や  
 那役所横通

開設

平町二〇日  
 電話一七五番

**高久病院**

内科・外科・耳鼻  
 咽喉科・花柳病科

平町南町電話一〇七番

**赤心堂病院**

内科・外科・花柳病科  
 耳鼻咽喉科・婦人科

平町南町電話四七五番

**石材商會**

主 鈴木米彌

迅速ニ配達致シマス  
 (コンクリート用)

砂利及砂  
 此レニ随スル  
 土工請負業

中山岩採掘販賣

電話呼出二六七番

**看護婦派出**

の 求 め に 應 ず

平町南町  
 看護婦會  
 電話三〇七番

**地 賃**

平町白根町  
 加藤營業所  
 電話三二二番

五丁目 地所付賣家  
 舊跡跡、本丸、二ノ丸

**家 賃**

櫻宅向 拾圓  
 白銀町 二十五圓  
 商店向 拾五圓  
 住宅向 拾二圓  
 仲店向 拾二圓  
 柳店向 八圓  
 住宅向 八圓

**和久屋**

漆器 漆器 漆器

平町一丁目  
 電話四五〇番

**農村振興には資金の充實が肝要**

我國富強の根本義

長橋野人

近時農村振興の聲は政黨政派を超越したる緊要事として一般に唱へらるゝに至りたるは寧ろ當然である云ふ事は一度農村の實情を見たるものゝひとしく痛感する處であらう

然らば之れを豊富にするの途如何之れに對しては産業の奨励、中央金庫の設置等政府當局者も相當に之れに對する配慮をして居る、け

**毎夜大入御禮**

加茂川情話  
 劇 里見明、歌川八重子主演

**經文友染**

全 卷

あなた方が必ずあこがれた時代一度は青春血の美しさに形つて見る夢的なき情話……櫻花爛漫と咲く國の若人達の哀しい小唄……その昔のお七と吉三お三輪と榮春のおぼろげ戀物語

大時代劇  
 安田作兵衛 卷全  
 嵐鶴徳……潮みどり、市川百之助

毎夜早い勝利に  
 「プロマイド」百五十名限り(進呈)

**有聲座**

外數番 帝キネ 直營  
 電話四四六番

小兒科 平町紺屋町  
 藤沼醫院  
 電話五〇七番

淋病科  
 梅毒科 (需應院入)

**眞に是れ鬼に金棒!**

耐久耐震耐久力の絶大なる  
 日本コンクリート鐵網

拔群優秀なる斯界の權威……  
**磐城セメントを推奨す**

最も經濟的に然も超絶せる無比の良材  
 (施工説明書を進呈致します)

特約代理店 平町五四目  
**久釜屋商店**  
 電話園九番、一三九番

**大谷保太郎商店**

平町南町(電話三四四番)

外交員數名募集

福島共榮無盡株式會社代理店  
 衛生材料、被服、藥品、食料品  
 和洋小間物、雜貨、卸小賣

れども、然しながらその今日の程度では大なる効果を望む事は出来ないものである

勿論政府の施設のみならず農銀、勸銀、興銀の如き相當之等に對する資金の機關は備はりつゝあるけれどもまた其所要の資金の大なるに對し抱擁する資金少くして之れ又大なる効果を期待する事は今日の場合到底不可能事に屬して居ると云はぬばならぬ

……(續)

**株式賣買中値**

電話に金融 致し

銘 格 拂込 時價

磐城銀行	五〇〇	五三〇
平銀行	五〇〇	六八〇
磐越銀行	一一〇	一〇五
磐城實業	五〇〇	四二〇
磐城實新	三〇〇	二八〇
田村實銀	一一二	一一五
四倉銀行	一七五	一七五
農工銀行	二〇〇	二五〇
同 新	一五〇	一九〇
同 新	一五〇	一五〇
同 新	一一五	一六〇
七七銀行	一一五	九八
郡山電氣	五〇〇	四二〇
同 新	二五〇	一九五
只見川電	一一五	七五
植田水電	一一五	一五〇
好間水電	一一五	一三〇
磐城建物	一一五	一三〇
磐城製菓	二〇〇	二五〇
平信託	五〇〇	二五〇
磐城物業	一一五	一三五
植田物業	三〇〇	二六〇
平製氷	二五〇	一八〇
好間軌道	五〇〇	三〇〇
入山新	三二五	一七〇
小田炭礦	二五〇	一八〇
磐城炭礦	五〇〇	四一〇
同 新	三二五	一八〇
磐城セマン	五〇〇	六二五
同 新	三五〇	四二〇
平運送	一一五	八〇

賣買誠實懇切機敏に御取扱申候間多少に不拘御用命願上候

平町田町、電話三三三番  
**丸登株式会社**  
 川添房二郎

### 各學校學つて

## 体育の催し華々しく

### 秋晴れの今日

頗る活況を呈した平町

本日は體育デー、東都に於て明治神宮體育大會が華々しく開催さる、日、平町に於ては数日前から町内至る處に掲げられた平第一小學校少年赤十字團の手に依つての催された體育獎勵の宣傳ビラが人の眼を引き先づ

### 社告

本紙滿一週年に對し讀者各位より御祝辭を賜り有難く御禮申上ます、一々拜趨して、御挨拶申上ぐべき處甚だ勝手では御座います、が繁忙中の爲め取敢ず、略儀ながら紙上を以つて御厚禮申上げます、常磐毎日新聞社 社長 川崎文治

### 磐中に

ては各種の競技に次いでマラソン競走を試み平商は武川校長の訓話ありて川前への紅葉狩りを爲し平第一校では驛傳競争の傍ら盛んに宣傳ビラを配布した、また磐女は今朝から煙火を打揚げて校庭に運動會を開き

### 參觀者

は壽司詰め の盛況に平第二校も校

## 危険が多いから

### 肥料は買急ぐな

### 郡當局が語る

新米と交換的に大豆粕等を購入することは思惑買である結果非常な利益を得る場合もあるが大体に於て危険が伴つてゐるので大いに考慮すべき問題であるのに本郡の農家は一般に肥料を買急ぐ傾きがありその使用すべき肥料を先約に依つて大半購入する嫌ひがある、然し現在の如く米と肥料との契約値中が大きくなればなる程危険も從つて大きくなる

### 昨日の

### 常磐盟友會 會員全部出席

既報本社配達少年及び川崎巡回文庫關係者を以つて組織せる常磐盟友會は昨日午後一時半から本社専屬印刷工場警防社樓上に於て發會

### 常磐片々

ソロ／＼寒くなつて来た、磐城の空つ風は有名だが芝居へ行く途中で吹飛ばされ惨死した男がある

### 御用心、御用心、

御用心ツイデにも一つ、平驛で給水不足の爲め列車遅延

### 配達少年表彰

既報 本社配達の模範兒童三浦金治、西潟元三、鈴木源一の表彰式は別項常磐盟友會發

式を舉行し先づ坂本忠治君開辭を述べ會計の報告を爲し同會員一同より本紙一週年記念として川崎社長に贈呈すべく調製中なる金看板の目録贈呈を了し本社長の挨拶あり次いで三浦金治、加藤一郎、渡邊七郎の各會

## 一杯氣嫌で芝居見

その途中で橋上から

### 吹き飛ばされて惨死

石城郡内郷村大字白水宇川平炭礦難夫相馬郡磯部村生れ杉田惣五郎(五)は二日午後三時頃自宅にて強か酒を飲み泥酔し芝居見物を爲さんと滑津川の橋上に差掛つた際折柄の烈風に吹き飛ばされ橋下に墜落し腦震盪を起して死亡したと

### 信夫小屠

### 漸實を吐く

強盗外卅數件 仕立屋銀次子分で前科十三犯の信夫小屠事佐藤末次郎(五)は其後半署にて取調中の處容易に實を吐かなかつたが嚴重な取調に對して包むに由なく強盗外卅數の罪狀を明らかに自白した爲明



### 女袴の簡易な色揚げ法

解いて氣麗に洗濯した袴を暫く水につけておき瀬戸引きの洗面器に好みの染料を袴一着分につき一袋の半分ほど溶かし火にかけて煮立つたところへ水につけた袴地をかるく絞つて一度に入れ、箸で手早くかきまはして煮染まします凡そ二三分で充分つきますから、一寸水につけて固く絞つて色合を見ます、若し薄いと思

## 吏員俸給額

最高は平町長

石城郡に於ける町村吏員の俸給額は町村長の最高給額が伊坂町長の年俸千五百六十圓最低百六十圓書記は最高七十圓最低廿二圓なりと

## 胸部を突く

夫の病氣を悲觀し自殺

石城郡豊岡村大字鹽屋居住江名小學校訓導遠藤菊次郎の妻トキ(三)は去月卅一日午前七時半頃自家座敷に於て什込杖を以つて胸部をエグリ深さ三寸位に達したが

## 大巻さの狩り

湯の嶽にて

平獵友會にては来る十五日湯の嶽大巻狩會を催す筈であるが當日は午前六時に集合し合戸湯本平の三方から巻き狩りを爲し終つて高野温泉に宴會を開くと

### 個人消息

山崎與三郎氏(平銀頭)勤儉貯蓄打合せの爲め出福中であつたが昨日午後三時卅二分歸平した  
井上茂作氏(縣會議員)昨日記同列車にて歸平  
森卯三郎氏(平郵便局長)局長として平局刷新の爲めに相當手腕を揮はれて成績見るべきもの多かつたが近く辭職すると噂がある  
電氣部を新設 平町月見町佐藤鐵工所にては今回新たに電氣部を設けモーター、變壓器新調修繕に應ずる由であるが各方面に好評を博して居る

## 佐藤檢事 赴任

来る七日に

日檢事局に押送されると 既報仙台地方裁判所首席檢事に榮轉した前平區裁判所檢事佐藤忠雄氏は来る七日赴任すべく決定した尙後任宮崎檢事は廿日に着任の豫定

## 炭礦從業員數

石城郡各炭礦が昨今頗る活氣を呈して来た事は既報の如く

## 募集

文藝其他投稿を募集します 染は全篇繪の如き美しさにファンを心酔せしめ時代劇の『安田作兵衛』また近來の傑作で其他何れも粒選りの名畫揃ひである

## 有聲座大入

帝キネの直營となつて以來有聲座は毎夜大入滿員で非常な盛況だが目下上場中の映畫加茂川情話「經文と友

## 紅葉のながめ

平郡線川前附近夏井川沿岸一帯の紅葉は今が眞盛りで昨日の日曜日には平町及び郡山方面からの杖ひ、人に依つて賑つたが五六日頃迄が見頃であらうと

## 炭礦從業員數

石城郡各炭礦が昨今頗る活氣を呈して来た事は既報の如く